

令和5年10月26日

報道機関各位

熊本大学

## 現地説明会の開催のお知らせ — 大学構内で弥生時代の周溝墓を発見か —

### (概要)

熊本大学埋蔵文化財調査センターは、2023年8月より、同大学黒髪南キャンパスでの建物新築工事（熊本大学（黒髪南）DXイノベーションラボラトリー（仮称）他新営その他工事）に伴う、埋蔵文化財の発掘調査を進めております。黒髪南キャンパスは黒髪町遺跡群内に立地しており、今回の調査により弥生時代、奈良・平安時代、江戸時代、近代（明治～昭和初期）の各種遺構が発見されました。

調査地点は南キャンパス西側中央部に位置しており、1996、1997、2002年の調査地点の南側隣接地に当たることから、古代の官道や駅と関連する遺構の検出を想定して調査を進めました。その結果、本調査地点の東側では大型の掘立柱建物や南北に伸びる溝など駅伝制に関連するとみられる遺構が確認されました。今後、今回の調査成果と合わせることで古代の集落または駅屋などの行政施設の全体像が明らかになるかもしれません。

さらに大きな成果として、弥生時代の甕棺墓が1基発見されました。特徴的な点は、この甕棺墓を中心として取り囲むように4条の溝（周溝）が巡っている状況が確認できたことです。墓や溝も後の時代に削平を受けており、残存状況は良好とは言えませんが、位置関係や出土する遺物からも両者が関連する可能性は高いと考えられます。この墓は熊本県下では類例の少ない、墳丘を持つ「弥生時代の周溝墓」であった可能性があり、現在慎重に調査を進めています。1997年度の調査でも本調査地点の甕棺墓から北西約60mの位置で、甕棺墓がまとまって発見されており、今回見つかった墓との関係性も含めて弥生時代の墓制研究に大きく寄与すると思われまます。

本センターでは、これらの発見を広く周知すべく、2023年10月28日に現地説明会を開催し、発掘調査の成果の一部を公表します。広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

### 記

- 【日時】2023年10月28日（土） AM10:00～12:00 ※少雨決行、荒天中止。
- 【場所】熊本大学工学部（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）
- 【対象】一般の方（興味がある方はどなたでも）
- 【参加費】無料

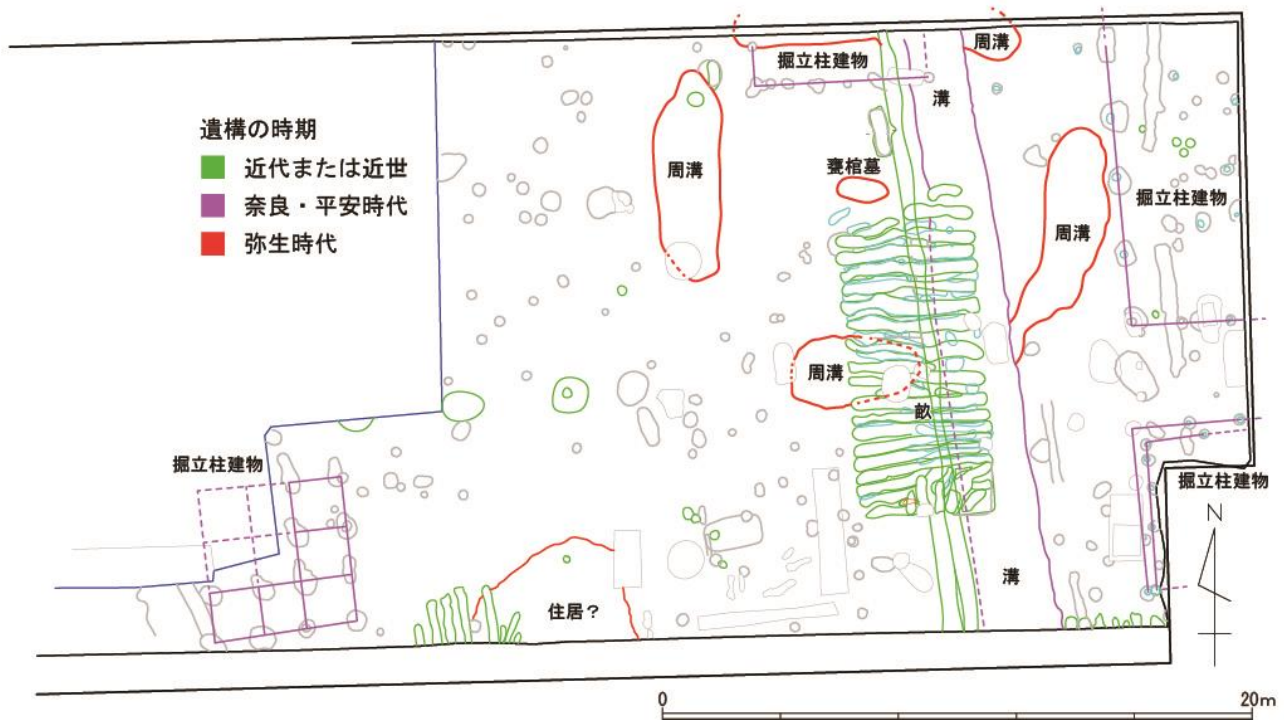
【申込方法】 申込不要 ※大学構内に駐車場はご用意しておりません。混雑が予想されるため公共交通機関のご利用にご協力ください。



弥生時代の甕棺墓（西より）



甕棺墓と周溝（北より）



調査地東側の遺構平面図（転載禁止）

※詳しくは熊本大学埋蔵文化財調査センターのホームページをご覧ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/organizations/maibun/whatsnew>

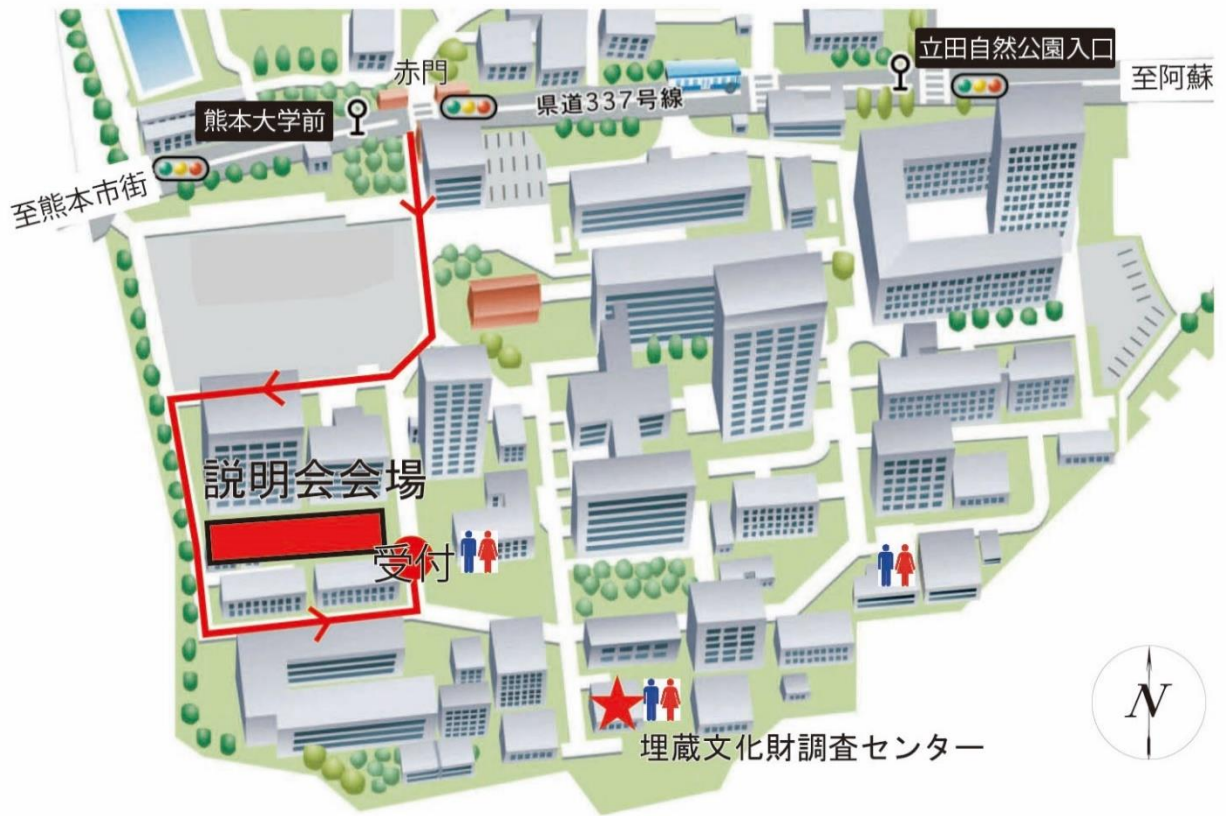
【お問い合わせ先】

熊本大学埋蔵文化財調査センター

担当：山野 ケン陽次郎・新里 亮人

TEL：096-342-3832 ※日中は発掘調査のため外出しております。できるだけ下記メールアドレスにご連絡くださいますよう、お願いいたします。

Mail：maibun@jimu.kumamoto-u.ac.jp



現地説明会会場の案内地図